

令和7年度 神戸市立御影公会堂の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	設置目的:神戸市立御影公会堂は、昭和8年に地元関係者からの寄付により建設され、昭和25年に旧御影町と神戸市が合併したことに伴い、神戸市の施設となったものである。長年、御影地域住民に親しまれてきており、地域のシンボリック的存在でもある。 平成30年5月 国の登録有形文化財に登録。
(2)事業内容	神戸市立御影公会堂の貸館業務及び維持管理業務
(3)施設内容	ホール、集会室、和室、駐車場等

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	御影自治会連絡協議会
(2)指定期間	【1回目】平成24年4月1日～平成28年3月31日 【2回目】平成29年4月1日～令和3年3月31日 【3回目】令和3年4月1日～令和8年3月31日 【4回目】令和8年4月1日～令和13年3月31日（5年間）
(3)選定方法	非公募（非公募事由： 地域に密着した施設で地域人材を活用するため ）
(4)R7年度 市支出額(単位:円)	協定締結額 24,041,754円(修繕費800,000円を含む) 決算額 23,968,874円

3. 令和7年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目		令和7年度の主な実績								
(1)管理実施状況										
①施設の維持管理業務		仕様書に基づく点検・保守業務並びに清掃、警備業務を適正に実施した。								
②施設の運営業務		小学校やその他団体の見学の受け入れを実施した。 6/5～6 御影北小学校2年生 170名、11/14 本山南中学校 130名、3/11御影小学校1～6年生 180名 阪急電鉄 えきまちハイキング 50名								
③自主事業等		令和7年度より公会堂の歴史、御影にまつわる事柄や東灘区の事など、新しい発見や歴史を学んでいただく場所として「御影公会堂大学」を開学した。 講義内容 第1回 令和7年11月23日 「御影が生んだ偉人、嘉納治五郎翁の話」 参加者211名 第2回 令和8年1月25日 「健康について」 参加者175名 第3回 令和8年3月22日 「御影と音楽、演奏」 参加者217名								
(2)利用状況										
①施設の利用者数		▼ 開館日数								
		R7	307日	R6	308日	達成	要因			
		▼ 利用件数								
		R7	5,281件	R6	4,822件	達成	要因	昨年度より増加しており、適切に運営していることが推察される。		
		▼ 利用人数								
		R7	92,050人	R6	91,840人	達成	要因	昨年度より増加しており、適切に運営していることが推察される。		
		▼ 貸室利用率(算出方法:各貸室の使用枠(午前・午後・夜間)の実績数の合計÷使用枠数の合計×100)								
		R7	72%	R6	65%	達成	要因	昨年度より増加しており、適切に運営していることが推察される。		
(3)収支状況										
①使用料収入		R7	13,287千円	R6	11,857千円	達成	要因	昨年度より増加しており、適切に運営していることが推察される。		
②収支バランス		収入		23969 千円	支出		23739 千円	収支の差	230 千円	
		内訳	指定管理料(修繕費80万円除く)		23241 千円	人件費		13518 千円	管理費	1589 千円
			修繕費		728 千円	電気使用量		6627 千円	リース料	397 千円
						上下水道使用量		209 千円	修繕料	728 千円
						通信費		216 千円	その他	233 千円
						消耗品費		148 千円		
						備品費		74 千円		

(4)満足度調査の結果等			
①調査概要	調査期間: 令和7年10月1日～令和7年11月10日 調査方法: 施設利用者全員に対し利用前にアンケート用紙を配布し、退館時に回収。 WEBアンケートを実施(QRコード読み取り方式) 回答者数: 980人 設問数: 6問 主な質問項目: ①利用料金②接遇態度③清掃状況④設備用品⑤御影郷土資料室・嘉納治五郎記念コーナー⑥総合評価 等		
	▼ 利用料金 「安い」24.3%、「やや安い」7.7%、「普通」29.0%、「やや高い」1.6%、「高い」0.5%、「無回答」36.9%		
②結果(満足度)	▼ 接遇態度 「親切」40.9%、「やや親切」8.8%、「普通」31.3%、「あまり良くない」0.4%、「悪い」0%、「無回答」18.6%		要因 物価高騰などにより御影公会堂の使用料が相対的に割安に感じられた可能性がある。
	▼ 清掃状況 「良い」56.1%、「まあ良い」17.1%、「普通」17.1%、「あまり良くない」0.1%、「悪い」0%、「無回答」9.5%		達成 要因 令和6年度は「良い」「まあ良い」を合わせて71.5%となっており、令和7年度は73.2%であるため、ほぼ横ばいとなっている。
	▼ 設備状況 「良い」44.8%、「まあ良い」22.9%、「普通」22.0%、「あまり良くない」0.5%、「悪い」0%、「無回答」9.8%		達成 要因 令和6年度は「良い」「まあ良い」を合わせて64.8%となっており、令和7年度は67.7%であるため、ほぼ横ばいとなっている。
	▼ 御影郷土資料室・嘉納治五郎記念コーナー(見学の有無) 「見学した」30.3%、「見学しなかった(過去に見学した)」49.5%、「見学しなかった(見学したことがない)」11.2%、「無回答」9.0%		未達成 要因 令和6年度は「見学しなかった(見学したことがない)」が3.5%となっており、令和7年度は11.2%、令和6年度と比較して7ポイント増えている。
	▼ 御影郷土資料室・嘉納治五郎記念コーナー(展示内容) 「良い」14.1%、「まあ良い」11.5%、「普通」10.0%、「あまり良くない」0.2%、「悪い」0%、「無回答」64.0%		達成 要因 令和6年度は「良い」「まあ良い」を合わせて22.6%となっており、令和7年度は25.6%であるため、ほぼ横ばいとなっている。
	▼ 総合評価 「良い」68.5%、「まあ良い」19.1%、「普通」9.0%、「あまり良くない」0.1%、「悪い」0%、「無回答」3.4%		達成 要因 令和6年度は「良い」「まあ良い」を合わせて90.0%となっており、令和7年度は87.6%であるため、ほぼ横ばいとなっている。
	③主な意見・苦情、対応 ・ネット予約を希望する意見については、令和8年10月に市のあじさいネットへ加入する予定となっている。 ・ホールの舞台へ上がる階段への手すり設置に関する意見については、令和7年度に対応完了している。		

4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(2)利用状況	提案をやや上回る	仕様で定めた事項を適切に履行し、提案をやや上回る効果があったため。
(3)収支状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(4)満足度調査の結果等	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。

5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算		評価点 (A×B)	
(1)管理実施状況	35 点	1.0	(ほぼ提案どおり)	35	
(2)利用状況	15 点	1.2	(提案をやや上回る)	18	
(3)収支状況	15 点	1.0	(ほぼ提案どおり)	15	
(4)満足度調査の結果等	35 点	1.0	(ほぼ提案どおり)	35	
※評価点(合計)の総合評価変換 【AAA】150～121点, 【AA】120～101点, 【A】100～81点, 【B】80～61点, 【C】60点				評価点の合計	103 点
				総合評価	AA